

第16回 TAPA-APAC 公認内部監査員資格トレーニング

<TAPA-FSR—物流施設における製品保管・輸送のセキュリティ基準>

<開催趣旨>

東京オリンピック・パラリンピックが2年後に迫る中、スムーズに競技が実施されることと同時に、施設における保管や輸送の安全性—物流セキュリティが重要な課題になっています。世界的には陸・海・空と必要に応じた物流セキュリティ規格が存在しますが、ここ数年、サプライチェーンセキュリティ規格として TAPA 基準が注目され、特に製品の保管・輸送を目的とした TAPA-FSR & TSR 要求事項 (Facility & Truck Security Requirements) が業務発注に重要な判断基準になってきました。

2007年より日本支部にて開始した TAPA-FSR 内部監査員資格トレーニングは、今回で16回目となり受講された方々は230名を超えております。現在は TAPA トレーニングは海外でも実施していますが(講義・教材は英語で、しかも渡航費、滞在費が必要)、当日本支部では、2009年3月より日本語の資料を用いて日本語で講義を開始したため、受講者から講義内容が理解しやすいとの評価をいただいております。

今回講義する TAPA-FSR2017 年度版は(2019 年末まで有効)、2014年度の基準よりさらに具体的に改定され、各要求項目がより簡潔になっています。講義は日本支部所属 TAPA-APAC 公認トレーナー数名が担当し、トレーニング終了後 TAPA-APAC 公認内部監査員資格証が発行され、海外で受講するものと同等の資格となります。

ロジスティクス関係者の皆様方には、今後国際物流取引条件では欠かせない TAPA-FSR 認証についての正確な知識を習得されると同時に、TAPA-FSR2017内部監査員資格認定証が取得できます本トレーニングを受講されることを、お勧めする次第です。(年1回の開催予定です)

<開催日時> 2018年2月22日(木)～23日(金)(2日間)

<開催場所> 一般社団法人日本海事検定協会 研修室(5F)

<募集定員> 25名 (先着順)

<締切日> 2018年2月5日(月)

<受講費用> ¥98,000. /1名様 (消費税込)

<受講費に含まれるもの>

- | | |
|-------------------------|-------------------------------|
| A. 日英版トレーニングテキスト・資料 | D. TAPA-APAC委員会の修了証(内部監査員資格証) |
| B. トレーニング開催中の昼食・飲物 | E. TAPA-TSR及び食品・医薬品要求事項解説書 |
| C. TAPA-APAC 2018 年度年会費 | |

<受講対象者>

電子・精密機器メーカー、食品・医薬品、化学会社、フォワーダー、倉庫・輸送会社、商社
セキュリティ機器・システム会社、警備サービス会社、建設・設計会社、損害保険会社、
コンサルタント会社及びサプライチェーン・セキュリティ関係者の方々など。



<講師>

TAPA-APAC公認トレーニングトレーナー 4～5名が担当します。

<トレーニングプログラム> (詳細プログラムは開催日の10日前に配布予定です。)

2月22日(木)

09:00～受付開始

09:30～10:45 TAPA 概論(設立・普及経緯、組織、役割など) (休憩)

11:00～12:15 TAPA FSR 2017 改訂版の説明(点数制からレベル別必須事項制へ)
(昼食12:15～13:30)

13:30～16:30 TAPA-FSR 2017 要求事項の解説(Section 1～3を中心として講義)
(途中休憩あり)

2月23日(金)

09:00～12:15 TAPA-FSR 2017 要求事項の解説(Section 4～5 を中心として講義)
(途中休憩あり、昼食12:15～13:00)

13:00～14:30 TAPA-FSR 2017 要求事項の解説(Section 6～7 及びFSR2014との
相違点など)

14:30～15:30 テスト (休憩)

15:30～16:00 質疑応答、講評及び修了認定書授与

16:10～16:50 TAPA-TSRの概要解説

(注) 講師の都合により、講義順序・時間等が入れ替わることがありますことをご了承ください。

<参加申込方法>

下記申込書に必要事項記入の上、[TAPA日本支部宛にeメール又は郵送にてお送りください。](#)

申込み確認後請求書をお送り致しますので、受講費を指定銀行口座(請求書記載)へお振込みください。入金確認後受講票をお送りします。

(注) 一度お振込みいただきました受講費は返却できませんが、同じ部署の方であれば受講者を変更できます。但し、開催10日前以降の変更はできませんのでご注意ください。

<申込書>

会社名・住所 部署・役職	〒		
受講者氏名 (複数記名可) 英文表記(必須)			
連絡先 e-mail			
電話番号		受講日	2018年2月22、23日
日本支部会員	会員() 非会員()	短信欄	

<お問合せ／お申込先>

一般社団法人 TAPA-APAC 日本支部

〒262-0032 千葉県花見川区幕張町 6丁目 85番地

TEL: 043-275-0532 FAX: 043-275-1523

e-mail: narihiko-asou@tbt.t-com.ne.jp

<http://www.tapa-japan.org/>

